



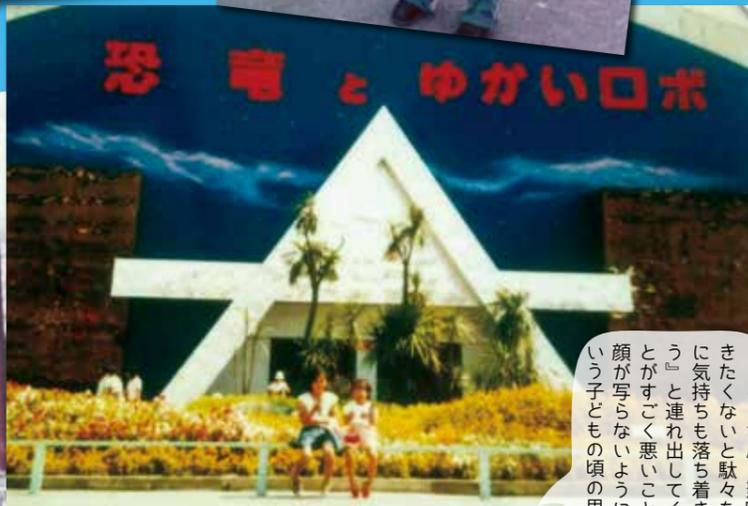
ひらパー姉さん「冬にひらかたパークに行った時に撮った写真です。ひらパー園長の岡田准一さんがCMで着ていた枚方パーカーを着てテンションが上がって一枚です。他にもスケートをしたり、イルミネーションを見たりと全力で楽しみました。枚方がいいところ！」(平成28年12月)



ぼくさん「マジングガイズのボロボロの前で撮影。ひらかたパークでマジングガイズのイベントがあったんでしょうね。記憶がないゼー(笑)」(昭和48年頃)



Hirotyさん「今はもうなくなったアトラクションで、母親と3兄弟で撮った一枚。単純な乗り物アトラクションでもものすごく楽しかった遊園地であった思い出が...。当時はまだ大菊人形もあり、乗り物に乗る前に必ず大菊人形を無理やり見せられた記憶があります」(昭和46年)



Kyounさん「当時、小4の私と4歳の妹。ある日学校に行きたくないと駄々をこねて朝から母を困らせ大喧嘩。昼過ぎに気持ちも落ち着き、母が私と妹に『ひらかたパークに行くこと』と連れ出してくれた。学校を休ませて遊びに行くことがすごく悪いことをしているようでドキドキして、写真に顔が写らないようにしていた。見るのは家族だけなのに。という子どもの頃の思い出の写真です」(昭和61年夏)



高見彰彦さん「日曜日、家族5人でひらかた大菊人形へ行き、菊まつちのことで遊園地で遊ぶ。大変な人出で、帰り際に迷子になり大騒ぎ。枚方公園駅の改札でやっと見つけられ、無事に吹田の家に帰る事ができた」(昭和39年10月)

高野孝さん「当時名物の『ひらかた大菊人形』の入り口前で撮影。家内と長女、次女は欠席。後方には菊人形の展示場。毎年、ひらパーには家族連れでよく訪れていました」(平成4年11月)



ミフさん「家族三代で菊人形へ行きました。28年前の写真ですが、その頃は菊人形がなくなってしまうとは思っていませんでした。枚方市と言えば菊人形で、当時の自己紹介には必ず、『菊人形で有名な枚方市出身です』と言っていました。今は『岡田くん出身の枚方市です』ですね！」(平成元年10月)



田中茂宣さん・信子さん「枚方市に引っ越してきたころで、1歳になる長男がよちよち歩きを始めて、初めて行ったひらかたパークでの写真です。ひらかたパークにはジャイアントパンダはいなかったけど、そのころはパンダブームだったのかな。3年後に妹が生まれ、それから家族やお友達と何度も遊びに行った思い出の場所です」(昭和53年)



4歳の時にひらかたパークで妹と(平成7年頃)。



小学3年生の時、岡本さん夫妻とひらかたパークで(平成12年頃)。

上げていきたいと思えます！

市制施行70周年おめでとうございます。昭和30年代に建てられた東牧野府宮住宅(現在は団地に建て替えて)で生まれ育ち、近隣には祖父母(柳元、西尾)も住み、二軒隣の岡本さん夫妻は実孫のようにかわいがってくださいました。家族とはよくひらかたパークにも行き、楽しい思い出のある場所です。V6岡田准一さんがひらパーを盛り上げてくださっているおかげで、地方の方からも「枚方」ひらパーのある場所」と言ってもらえるのがうれしいです。私も枚方出身者の一人として、枚方を盛り

家族とよく行ったひらかたパーク

君島 遼さん

本人との共演も果たした小林幸子さんをはじめ、美空ひばりさんや氷川きよさんのものまねでテレビ番組やイベントで大活躍。大阪市内のものまねパブ「ものまねアラジン」にレギュラー出演中。



枚方ゆかりの人